

授業科目名	基礎力総合ゼミナールⅡ			担当教員	鈴木 清史、高瀬 文広、柳井 圭子 力武 由美、木村 涼平	
開講年次	1 年後期	セメスター	2		時間数(単位数)	30 (1)
必修選択	必修	授業形態	演習		使用教室	
授業の目的	大学生としての学修スキルを身につけるために、各種情報の検索、文献の読解、文章の作成、プレゼンテーション、ディスカッション等の各技能を学ぶ。					
到達目標	1. 他者の意見や文章を理解することができる。 2. 自分のテーマに関する適切な情報を収集することができる。 3. 自分の考えをまとめ、明確に述べるすることができる。 4. 建設的なディスカッションをすることができる。 5. 自分の考えを他者にわかるように言語化し、レポートにすることができる。					
ディプロマポリシーにおける科目の位置づけ	基礎力総合ゼミナールⅠでの学びを踏まえ、少人数グループで演習を行いながら、大学生としての学修スキルを習得し、関心のある問題に対して自発的に取り組むだけでなく、上級学年で始まる看護教育のための準備をする。					
ディプロマポリシーとの関連	人間の尊厳と権利を擁護する力	自己教育力	チームで働く力	問題解決力	看護の専門性を探究する力	
		○		◎		
授業計画						
回	授業内容	授業方法	学修課題 (予習・復習)		取組時間	担当者
1	学年合同学習①：後期の指針提示 PROG の報告	講義合同	復習：後期の方針を確認する		60 分	2019 年担当者
2	学年合同学習②：共通資料①提示	講義合同	予・復習：配布された資料にかかわる情報の確認		60 分	2019 年担当者
3	ゼミ別学習②共通資料について振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習提示された資料の要約とゼミ発表での準備		60 分	ゼミ別担当教員
4	ゼミ別学習③共通資料についてゼミ別で振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習：レポート執筆のための準備		60 分	ゼミ別担当教員
5	ゼミ別学習④共通資料についてレポートを取り上げる	演習	復習：レポートへのコメントの振り返り		60 分	ゼミ別担当教員
6	学年合同学習③：共通資料①提示	講義合同	予・復習：配布された資料にかかわる情報の確認		60 分	2019 年担当者
7	ゼミ別学習⑤共通資料について振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習提示された資料の要約とゼミ発表での準備		60 分	ゼミ別担当教員
8	ゼミ別学習⑥共通資料についてゼミ別で振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習：レポート執筆のための準備		60 分	ゼミ別担当教員
9	ゼミ別学習⑦共通資料についてレポートを取り上げる	演習	復習：レポートへのコメントの振り返り		60 分	ゼミ別担当教員
10	学年合同学習④：共通資料①提示	講義合同	予・復習：配布された資料にかかわる情報の確認		60 分	2019 年担当者

11	ゼミ別学習⑧共通資料について振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習提示された資料の要約とゼミ発表での準備	60分	ゼミ別 担当教員
12	ゼミ別学習⑨共通資料について振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	予・復習：レポート執筆のための準備	60分	ゼミ別 担当教員
13	ゼミ別学習⑩共通資料について振り返る（関係するレポートあるいは課題）	演習	復習：レポートへのコメントの振り返り	60分	ゼミ別 担当教員
14	ゼミ別学習⑪	演習	予・復習：担当教員の指示に基づく予・復習	60分	ゼミ別 担当教員
15	ゼミ別学習⑫	演習	予・復習：ゼミごとの年間の振り返りと次年度への準備	60分	ゼミ別 担当教員
先行履修科目					
テキスト					
参考文献					
評価方法		授業参加 40% 学期中に執筆し提出するレポート 60% を通して総合的に判断する。			
メッセージ		前期に引き続き、本科目では、担当教員別に分かれて行うゼミナール（以下「ゼミ別学習」）と講義合同を組み合わせて行います。合同講義では学年全体に共通の資料を提示します。そしてそれについてゼミごとに学修を進めていきます。ゼミの運営は基本的にはゼミ担当教員が担います。この科目では、レポート執筆の回数が増えます。予・復習をしっかりと、受講してください。			